

授業科目(ナンバリング)	精神保健福祉制度論B (DA222)			担当教員	星野 秀治		
展開方法	講義	単位数	2 単位	開講年次・時期	2 年・後期	必修・選択	選択
授業のねらい							アクティブ・ラーニングの類型
<p>精神保健福祉に関する制度、法律について歴史と現状を理解することを目的とする。</p> <p>具体的には、精神保健福祉制度論Aで学んだ内容を前提に、医療観察と更生保護について、制度、法律それぞれの成立経緯、特徴（成立・改正のポイント）を理解する。それらの背景にある考え方を理解し、「人間尊重」の理念をふまえて、専門職としてどのように支援に関わっていくかを考えることができるようにする。また、社会調査の方法等についても理解できるようにする。</p>							①②④⑤ ⑨⑩
ホスピタリティを構成する能力	学生の授業における到達目標				評価手段・方法	評価比率	
専門力	現状の制度・サービスに関する知識を正確に理解し、説明できる。				定期試験	30%	
情報収集、分析力	精神保健福祉の歴史の変遷や社会モデルの知見を理解し、現状の制度を分析できる。				定期試験	10%	
コミュニケーション力	現状の制度等について、自分の意見を表明できる。				授業への参加度	10%	
協働・課題解決力	自分の意見をもとに、授業に貢献することができる。				レスポンスシート	30%	
多様性理解力	障害の普遍性と社会モデルについての障害学の知見にもとづいて、精神障害者のおかれている状況について理解し、説明できる。				定期試験	20%	
出 席					受験要件		
合 計					100%		
評価基準及び評価手段・方法の補足説明							
<p>定期試験(60%)と、レスポンスシート(30%)、授業への参加度(10%)によって評価する。</p> <p>定期試験は、筆記試験とし、専門職に必要とされる基礎知識や概念を理解できたかを評価する。</p> <p>定期試験と別に適時ミニテストを実施するが、成績評価には反映しない。</p> <p>レスポンスシートに対しては、次回授業の冒頭に、口頭でフィードバックを行う。</p>							
授業の概要							
<ul style="list-style-type: none"> 精神障害者の相談援助活動と法（精神保健福祉法）との関わりについて理解する。 精神障害者の支援に関連する制度及び福祉サービスの知識と支援内容について理解する。 精神障害者の支援において係わる施設、団体、関連機関等について理解する。 更生保護制度と医療観察法について理解する。 社会資源の調整・開発に係わる社会調査の概要と活用について基礎的な知識を理解する。 この授業の標準的な1コマあたりの授業外学修時間は、180分とする。 							
教科書・参考書							
<ul style="list-style-type: none"> 教科書：日本ソーシャルワーク教育学校連盟編集『精神保健福祉に関する制度とサービス[第6版]』、中央法規2018 参考書：適時指示する。 指定図書：池谷孝司編著『死刑でいいです——孤独が生んだ二つの殺人』、新潮文庫、2013 							
授業外における学修及び学生に期待すること							
<p>精神保健福祉分野の援助者を目指す上で、本科目は、その態度や価値観のベースになるものであることを自覚して、予習・復習を心がけ学修に取り組んでほしい。覚えることが多いので予習・復習は必要不可欠である。</p> <p>関連領域の情報（参考文献も参照）に日頃からアンテナをはって、自分なりのものの見方を育ててほしい。裁判の傍聴等にも積極的に参加してほしい。</p>							

回	テ ー マ	授 業 の 内 容	予 習 ・ 復 習
1	オリエンテーション	授業の進め方について説明をする 前期（精神保健福祉制度論A）の復習をする	予習：前期の復習 復習：配布資料を読む
2	更生保護制度の概要と精神保健福祉との関係①	刑事司法と更生保護、保護観察所と更生保護の担い手について学ぶ	予習：pp.272-297 復習：pp.272-297
3	更生保護制度の概要と精神保健福祉との関係②	司法・医療・福祉の連携の必要性と実際について学ぶ	予習：pp.298-307 復習：pp.298-307
4	更生保護制度の概要と精神保健福祉との関係③	更生保護制度に関する支援課題について学ぶ	予習：pp.308-313 復習：pp.308-313
5	更生保護制度に関するテーマについて話し合う	更生保護に関するテーマについてディスカッション及び発表する	予習：テーマについて考える 復習：自分の考えをまとめる
6	医療観察法の概要と実際①	医療観察法の意義と内容、医療観察法の審判と精神保健参与員の役割を学ぶ	予習：pp.316-327 復習：pp.316-327
7	医療観察法の概要と実際②	医療観察法における入院医療、通院医療について学ぶ	予習：pp.328-339 復習：pp.328-339
8	医療観察法の概要と実際③	社会復帰調整官の役割と実際について学ぶ	予習：pp.340-347 復習：pp.340-347
9	医療観察法の概要と実際④	医療観察法施行後の現状と課題	予習：pp.348-351 復習：pp.348-351
10	医療観察法に関するテーマについて話し合う	医療観察後法の課題についてディスカッション及び発表する	予習：テーマについて考える 復習：自分の考えをまとめる
11	社会資源の調整・開発にかかわる社会調査①	社会調査の意義と目的、社会調査の対象について学ぶ	予習：pp.354-362 復習：pp.354-362
12	社会資源の調整・開発にかかわる社会調査②	社会調査における倫理について学ぶ	予習：pp.363-367 復習：pp.363-367
13	社会資源の調整・開発にかかわる社会調査③	量的調査法と質的調査法の違いと活用における留意点、情報通信技術（ICT）の活用方法について学ぶ	予習：pp.368-389 復習：pp.368-389
14	社会資源の調整・開発にかかわる社会調査④	社会調査をもとに社会資源の調整・開発に結び付けた事例について学ぶ	予習：pp.390-403 復習：pp.390-403
15	まとめ	これまでの授業のまとめをする	定期試験の準備
16	定期試験	教科書、配布資料の中から出題する	